

平成28年度決算監事監査報告書

私たちは、社会福祉法人愛別福社会の監事として、平成28年4月1日から平成29年3月31日までの平成28年度における理事の業務執行の状況及び法人の財産の状況を監査するため、社会福祉法第40条及び社会福祉法人愛別福社会定款第11条並びに第23条の規定より、平成29年5月30日に提出された計算関係書類等の内容について調査し検討を加えた結果、以下のとおり意見を述べます。

1. 監査の実施日時及び場所

- (1) 日時：平成29年5月30日（火）13時25分から15時40分
- (2) 場所：特別養護老人ホームいこいの里「あい」施設長室

2. 監査の方法及びその内容

- (1) 各監事は、情報の収集及び監査の環境整備に努めるとともに理事会に出席し、理事及び職員からその職務の執行状況について報告を受けました。
- (2) 必要に応じて説明を求めるとともに重要な決裁書類等についてはこれを閲覧し、業務並びに会計の状況を調査しました。
- (3) 会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る法人の事業報告書・財産目録・貸借対照表・収支計算書等について精査しました。

3. 監査結果

- (1) 各計算関係資料等は、当法人の財産及び損益状況に関する全ての重要な点において、適正に表示していると認めます。
- (2) 事業報告書は当法人の運営状況を正しく示していると認めます。
- (3) 当法人の業務遂行については、法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

平成29年 5月30日

社会福祉法人愛別福社会

監事 金谷信夫 

監事 飛世宏武 